

向島ニュータウンまちづくりビジョン 取組項目一覧

WG=「魅力発信・商業地賑わい」「住環境」「子ども若者支援」「暮らし安心」「防災防犯」

方針	具体的な取組	重点	取組の中心となる主体	魅力	住	子	暮	防	進捗確認			
									力	環	若	安
1 多文化・多世代共生のまちづくりによる、新たな向島のイメージ発信 ～誇るべき歴史・自然環境、更には小中一貫教育校創設等による教育環境をアピール～	1	向島図書館等を拠点とした資料の収集とイメージづくり	●	京都市、住民団体等	○							C
	2	立て札・碑・案内板等の設置	●	京都市、住民団体等	○							B+
	3	向島の紹介本・小中学校学習教材の作成	●	住民団体等、京都市	○							C
	4	向島ニュータウンの魅力景観発掘とイメージづくり	●	京都市、住民団体等	○							B
	5	向島中ブロックでの小中一貫校の創設による先進的な教育内容の策定	●	京都市、住民団体等	○							B
	6	向島藤の木学区（向島東中ブロック）での小中一貫教育の推進	●	京都市、住民団体等	○							B+
	7	まちあるきマップ作成と歴史まちあるき企画の実施	●	住民団体等、事業者	○							B+
	8	向島秋の祭典・千姫行列等地域のまつりの実施	●	住民団体等	○							B
	9	農を活かした来訪者の呼び込み	●	住民団体等、事業者	○							C
	10	農を活かしたインバウンド需要の掘り起こし	●	住民団体等、事業者	○							C
	11	農業体験・子どもの食育の体験学習の企画	●	住民団体等、事業者	○							C
	12	水辺の自然環境を活かした学習体験ツアーの実施	●	住民団体等、事業者	○							C
	13	景観資源を楽しむグリーンツーリズムの実施	●	住民団体等、事業者	○							C
	14	既存施設の活動拠点としての活用	●	全主体				○				B+
	15	市営住宅集会所・空き家の改修と活用	●	京都市、住民団体等				○				B
	16	多文化・多世代交流の機会づくり	●	住民団体等				○				C
	17	留学生・中国帰国者等と子どもたちの文化交流促進	●	住民団体等、公社				○				C
	18	街区・学区を越えて誰もが集える多文化・多世代のまちづくりを進めるための拠点の整備の検討	●	京都市、住民団体等				○				C
	19	多文化・多世代のまちづくりを進めるための拠点の運営主体となる住民組織、NPO等設立の検討	●	住民団体等、京都市				○				D
	20	まちのイメージづくりと情報発信	●	京都市、住民団体等	○							B
	21	ポータルサイト開設・運営	●	京都市、公社、住民団体等	○							C
	22	タウン誌の発行	●	京都市、住民団体等	○							C
	23	地域放送局（団地ラジオ）の設立・運営	●	住民団体等、事業者	○							C
2 魅力ある住宅、住環境づくり ～将来にわたって安心して住み続けられ、外から来ても住みたくなる住環境を整備～	24	市営住宅の子育て世帯向けのリノベーション	●	京都市		○					A	
	25	UR都市機構における若年者層向けの間取り改善	●	事業者		○					C	
	26	市営住宅の空き家整備時等における設備改善	●	京都市		○					C	
	27	空き家活用による学生入居	●	京都市		○					D	
	28	空き家活用による事業者等入居	●	京都市		○					C	
	29	空き家活用による地域団体等の子育て支援・障害者支援	●	京都市、住民団体等		○					C	
	30	空き家転用による若者・子育て世代入居促進	●	京都市		○					C	
	31	市営住宅集会所のリニューアル整備	●	京都市、住民団体等		○					B	
	32	分譲住宅整備の検討	●	事業者、京都市		○					C	
	33	分譲住宅の価値や魅力向上策の検討	●	住民団体等、京都市		○					D	
	34	中央公園、東公園の樹木等の再整備	●	京都市、住民団体等		○					B+	
	35	地域住民による利用促進のための手法の検討	●	住民団体等		○					D	
	36	管理のあり方検討	●	住民団体等、京都市		○					D	
	37	老朽化した横断防止柵等の補修・再塗装など	●	京都市		○					B+	
	38	市営住宅・住宅供給公社共用施設、設備の改修	●	京都市、公社、住民団体等		○					B+	
	39	住民参加による老朽化した共用施設の再整備	●	住民団体等、京都市、公社		○					B+	
	40	進入路調査・検討等	●	京都市、住民団体等、事業者		○					C	
	3 安心して子育てができるまちの仕組みづくり ～若年ファミリー層に魅力的で安心して子育てできる住みたいまちの実現～	41	地域放送局・タウン誌やポータルサイトによる情報発信への子どもの参加	●	全主体		○					C
42		中学生の勉強場所の確保	●	京都市、住民団体等		○					D	
43		「アフター5スクール」づくりの推進	●	住民団体等		○					D	
44		京都文教大学の大学生との交流実施	●	住民団体等、事業者		○					C	
45		向島学生センター留学生との交流実施	●	住民団体等、公社		○					C	
46		市営住宅各街区集会所等既存施設の活用・改修による必要なサポート実施	●	京都市、住民団体等		○					B	
47		子育て支援施設と自治会等の連携構築と担い手の育成・世代交代の促進	●	住民団体等		○					D	
48		子育てOBOGや学校教員OBOGによる「地域先生コミュニティ」づくり	●	住民団体等		○					D	
49		京都文教マイタウン向島（MJ）での子ども食堂、学習支援の取組充実	●	住民団体等、京都市、事業者		○					B+	
50		夜の安心安全な居場所、食の支援、学習支援	●	住民団体等、京都市、事業者		○					D	
51		親同士の情報共有、相互理解、支え合う環境づくり	●	住民団体等		○					D	
52		子どもを育てる親世代への支援の拡充	●	住民団体等、京都市		○					C	
4 誰もが生き生きと生活できるまちの仕組みづくり ～高齢者・障害者・中国帰国者も生き生きと暮らし、みんなでまちづくり～	53	街区集会所等による生活サポート拠点づくり	●	住民団体等、事業者、京都市			○				B	
	54	地域福祉に係る連携組織の活動充実	●	住民団体等、事業者			○				C	
	55	障害者の地域活動、まちづくり活動への参画支援	●	住民団体等、事業者			○				B	
	56	健康づくりや文化活動等の事業連携、情報の共有	●	住民団体等、事業者、京都市			○				C	
	57	配食・生活支援サービスとの連携による訪問	●	住民団体等、事業者			○				D	
	58	総合的な生活支援サービス事業の実施	●	住民団体等、事業者			○				D	
	59	中国帰国者等の生活課題、ニーズや自助グループの活動におけるニーズを把握し、支援策等を検討	●	住民団体等、事業者、京都市			○				C	
	60	中国帰国者等とのネットワークづくり	●	京都市、事業者、住民団体等			○				C	
	61	中国語等非日本語での医療相談、介護予防教室の実施と規模等の拡大	●	住民団体等、事業者、京都市			○				D	
	62	二世、三世のヘルパー資格取得支援	●	住民団体等、事業者、京都市			○				D	
	63	入居時加入支援、入居後相談体制の充実	●	京都市			○				C	
	64	外国語表示の充実など	●	京都市			○				C	
	65	住環境パトロール活動の実施	●	住民団体等		○					B	
	66	共用空間再生ワークショップ実施	●	住民団体等		○					D	
	67	高齢者・障害者・中国帰国者等参加番組の実施	●	住民団体等、事業者	○						C	

方針	具体的な取組の概要		重点	取組の中心となる主体	魅力	住	子	暮	防	進捗			
										力	環	若	安
5	きめ細やかな 防災・防犯の まちづくり ～要支援者も 含めて全ての 住民が参画す る防災防犯の 取組～	68	災害想定周知	●	住民団体等, 京都市					○		C	
		69	防災準備状況の定期チェックとノウハウ共有	●	住民団体等, 京都市					○		C	
		70	配慮が必要な住民の情報共有とニーズ調査	●	住民団体等, 京都市					○	B		
		71	防災に関する学習の場, プログラムづくり	●	住民団体等, 京都市					○			D
		72	周知媒体, マニュアル等の情報バリアフリー化	●	住民団体等, 京都市					○		C	
		73	多様な(二重三重の)情報発信	●	住民団体等, 事業者, 京都市					○		C	
		74	モデル住棟を決めた避難行動シートづくり	●	住民団体等, 京都市					○	B		
		75	災害時要配慮者の避難誘導, 支援の関係, 体制づくり	●	住民団体等, 京都市					○		C	
		76	防災訓練の見直し, 充実	●	住民団体等, 京都市					○			D
		77	地域防災組織の充実		住民団体等, 京都市					○			D
		78	空き家の避難所向け整備	●	京都市					○	B		
		79	運用マニュアル等の作成など	●	住民団体等, 京都市					○	B		
		80	京都文教大学敷地, 設備の災害時活用		住民団体等, 事業者					○			D
		81	ニュータウン全体の公園への防災設備設置	●	京都市					○			D
		82	避難所及び福祉避難所の機能発揮に向けた準備		住民団体等, 事業者, 京都市					○			D
		83	長期避難時の必要資材や拠点等の確保		住民団体等, 京都市					○			D
		84	分譲住宅の耐震化に関する公的補助制度の周知	●	住民団体等, 京都市					○	B		
		85	耐震化に関する勉強会等の開催		住民団体等, 京都市					○			D
		86	液状化を想定した対応策の検討		住民団体等, 京都市					○			D
		87	堤防の整備要望等の検討		住民団体等, 京都市					○			D
		88	見守り活動の充実		住民団体等					○	B		
		89	防犯カメラの設置, 普及, メンテナンスの充実		住民団体等, 京都市					○		C	
		90	危険箇所の把握, マップづくり等		住民団体等					○		C	
		91	住民による美化活動の充実		住民団体等					○		C	
		92	危険箇所において街路灯の支障となるような樹木の剪定・伐採等	●	京都市					○		C	
		93	安全・危険情報の地域内周知, 高齢者や障害者が参画する防犯活動		住民団体等, 京都市					○		C	
94	交通マナーの啓発, 意識向上の取組, 高齢者や障害者が参画する交通安全活動		住民団体等, 京都市					○			D		
95	中国帰国者等を対象とした交通安全教室等の実施		住民団体等, 京都市					○			D		
96	横断歩道の場所改善・拡充	●	住民団体等, 京都市					○		C			
6	便利で賑わい のあるまちづ くり ～既存の商店 街・交通機 能・用地等の 更なる有効活 用による活性 化～	97	24号線沿い賑わい施設整備の検討		事業者, 公社	○					B		
		98	空き店舗及び広場の活用	●	事業者, 公社	○						C	
		99	若い世代の空き店舗出店者のニュータウン内居住を促す仕組みの検討		事業者, 公社	○							D
		100	空き店舗活用による住民の交流スペースの整備	●	事業者, 公社	○					B+		
		101	ニーズに合わせたきめ細やかな買い物支援等の実施		事業者, 公社, 住民団体等	○							D
		102	既存用地活用による野菜マルシェ実施		事業者, 公社	○					B		
		103	多文化商業拠点の設置		事業者, 公社	○							D
		104	向島駅前への飲食店等の店舗充実	●	事業者, 公社	○					B		
		105	向島藤ノ木学区スポーツ施設跡地の活用		事業者, 公社	○						C	
		106	既存路線バスのルート・時刻等の改善のための交通利用実態調査		住民団体等		○				B		
		107	既存路線バスのバリアフリー化要望	●	住民団体等		○				B		
		108	既存路線バスの利用促進の取組		住民団体等		○						D
		109	医療機関のバスの活用の検討		住民団体等, 事業者		○						D
		110	自転車を活用した新たな交通機能の検討		住民団体等, 事業者		○						D
		111	既存の施設・取組充実による雇用の増大		事業者, 公社, 住民団体等	○							D
		112	新たな事業者の誘致等による雇用の場の創出		事業者, 京都市, 公社	○						B	
7	向島の将来を展 望した土地利用 等の見直し	113	向島二の丸小学校・向島中学校敷地などの土地活用方法の検討	●	全主体							C	
		114	土地利用計画の見直し	●	京都市							C	
		115	ニュータウン内住宅全体のあり方の検証	●	京都市							C	
推 進 体 制	まちづくりビ ジョンを推進 するための体 制・仕組み	1	「向島まちづくりビジョン推進会議(仮称)」の設立	●	全主体							A	
		2	ビジョンの進行管理と継続検討		全主体							B+	
		3	担い手の発掘・育成やネットワーク化の支援		全主体							B	
		4	取組初動期を支援する助成制度の創設	●	京都市							A	
		5	まちづくり組織の設立		住民団体等, 事業者, 公社							C	
		6	向島ニュータウン秋の祭典や各種イベントの開催		住民団体等, 事業者, 公社							B+	

進捗確認：具体的な取組状況をA～D及びXで表したものです。

A	実現	活動により、目的を実現した状況にあるものを示しています。継続して取組を更に充実させているものも含まれます。
B	活動中	実現に向けて、すでに取組が始まっている状況にあるものを示しています。更に、具体的な活動成果があるものはB+としています。
C	検討中	具体的に取組を始められる段階ではなく、引き続き検討を行い、実施できる段階になり次第、取組を行うものを示しています。
D	構想中	現時点ではまだアイデアや構想、イメージ段階のものであり、検討から始める必要があるものを示しています。
X	要見直し	検討等を行った結果、取り組む必要性等を見直してはどうかと考えられるものを示しています。

「中国帰国者等」：中国を始めとした多様な国籍や文化的背景を持つ住民の方々を指します。
「小中学校跡地」：小中一貫教育校の創設後活用可能となる向島二の丸小学校・向島中学校敷地のことを指します。
※注：ここで言う「多文化」には、国際的な文化だけでなく、障害者等、様々な方々の多様な生活文化も含まれます。